

第61回 大阪母性衛生学会学術集会

日時 2022年12月4日(日) 9時30分～17時(予定)
※9時より受付開始

場所 大阪公立大学医学部 学舎4階大講義室

会長: 橘 大介
(大阪公立大学大学院医学研究科 女性生涯医学 教授)

学術集会長: 荻田 和秀
(りんくう総合医療センター 産婦人科部長・周産期センター長)

テーマ

周産期における理論と実践の融合

研修会

研修会 1

「周産期における理論と実践の融合」

荻田 和秀 先生

(りんくう総合医療センター産婦人科部長・周産期センター長)

※日本助産評価機構 個人認証事務局より助産実践
能力習熟段階(クリニカルラダー CLoCMiP®)
レベルⅢの認証申請・更新に認められた必須研修「緊急対応」

◎日本専門医機構 産婦人科領域講習【1単位】

回日本産科婦人科学会研修会参加【10単位】 日本産婦人科医会研修会参加証シール交付

研修会 2

「外国人妊婦への対応」

土井 智恵子 先生

(りんくう総合医療センター 助産師)

※助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー CLoCMiP®)
レベルⅢの認証申請・更新のための選択研修

◎日本専門医機構 共通講習(医療倫理)【1単位】

参加費

区分	金額	内訳
一般	5,000円	参加費4,000円+年会費1,000円
学生※1)	2,500円	参加費2,000円+年会費500円
大阪産婦人科医会会員※2)	4,000円	参加費4,000円(年会費徴収済み)

※1) 学生の方は、登録時に学生証のスクリーンショットの添付が必要となります。

ご準備のうえ参加登録を開始してください。

※2) 大阪産婦人科医会ご所属の医師は、年会費は徴収済みですので、弊会でのお支払いは不要でございます。



第61回 大阪母性衛生学会学術集会 演題募集のお知らせ

1. 抄録投稿締切

2022年10月31日(月) 必着

2. 抄録投稿の要領

弊会ホームページの抄録テンプレートをダウンロードのうえ、抄録(本文400字以内)を作成しメール添付にて下記の事務局宛に送信してください。その際、メールの件名は「抄録投稿」としてください。

大阪母性衛生学会HP▶<http://square.umin.ac.jp/osakabosei/> 

※抄録集にはお送りいただいた文面のまま掲載となります。字数が超過しないよう、テンプレートに従ってご作成くださいますようお願い申し上げます。

3. 抄録採択について

採択後、各演者に採択通知をメールにて送信いたします。その後、学術集会での発表のため、PowerPointスライド(サイズは4:3標準)を作成してください。PowerPointスライドのご提出期限は、11月中旬を予定しております。

4. 学会誌への掲載

発表演題の論文は大阪母性衛生学会の会誌に掲載いたします。筆頭演者は掲載論文のWordデータをメール添付にて事務局宛に送信してください。文字数に制限はございませんが、A4版横書き、原稿1枚は40字×20行(800字)でご作成ください。図表は本文とは別に原稿に添付し、それぞれ通し番号、タイトルをつけ、図表の挿入希望箇所は、本文の右欄外に明記してください。また、欄外に頁数もご記載ください。詳しくは投稿規定をご参照ください。なお、提出期限は2023年3月3日(金)とさせていただきます。

※抄録および学会誌への投稿提出先▶gr-med-osakabosei@omu.ac.jp

お問い合わせ

大阪母性衛生学会
osaka Society of Maternal Health

学会事務局

〒545-8585 大阪府大阪市阿倍野区旭町 1-4-3
大阪公立大学大学院医学研究科 産科婦人科学教室内
TEL : 06-6645-3941(3862) FAX : 06-6646-5800
E-mail:gr-med-osakabosei@omu.ac.jp

